

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和6年度学校評価計画

<p>学校名</p>	<p>唐津市立成和小学校</p>																																																				
<p>1 前年度 評価結果の概要</p>	<p>・全ての評価項目で「おおむね達成」または「十分達成」の評価であった。校内研究の「かく」ことの指導や貸出冊数1人100冊、校内特別支援委員会の体制づくり等で特に成果を上げた。</p> <p>・「学力向上」については、校内研究を中心に「楽しくかく」段階から2年目の「わかる段階」へ移行し、思考力を育成する指導方法の工夫を進めていく。</p> <p>・「不登校対策」については、引き続き「不登校を生まない学校づくり・学級づくり」に取り組んでいく。保護者とのつながりを深め、組織的な対応を行っていく。外部機関との連携も充実させる。</p> <p>・「キャリア教育」については、児童が夢や目標を持つことができるよう学校行事、体験活動等の充実を図り、主体的に取り組む児童の育成を目指す。</p> <p>・「安全教育」については、地域と連携を図り、安全教育の充実を図る。交通安全指導や不審者対応、児童引き渡し訓練等を計画的に行い、安全に関する資質・能力を育成していく。</p>																																																				
<p>2 学校教育目標</p>	<p>「ハート」「パワー」「チャレンジ」～わたしらしく あなたらしく～ あたたかく、力強く、自分らしく、目標にチャレンジする成和っ子の育成</p>																																																				
<p>3 本年度の重点目標</p>	<p>①思考力・表現力の向上目指した学びの充実 ②不登校・いじめ問題への早期・組織的な対応 ③特別支援教育の推進と校内支援体制の充実 ④組織力を生かした業務の改善と時間外勤務時間の縮減</p>																																																				
<p>4 重点取組内容・成果指標</p>	<p>(1)共通評価項目</p>																																																				
<p>重点取組</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="289 1003 499 1062">評価項目</th> <th data-bbox="499 1003 800 1062">取組内容</th> <th data-bbox="800 1003 1108 1062">成果指標 (数値目標)</th> <th data-bbox="1108 1003 1472 1062">具体的取組</th> <th data-bbox="1472 1003 1873 1062">主な担当者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="289 1062 499 1190">●学力の向上</td> <td data-bbox="499 1062 800 1190">○校内研で進める「思考力を育成する指導法の工夫」の授業実践</td> <td data-bbox="800 1062 1108 1190">○「かくこと」に関するアンケートにおいて、肯定的な回答をした児童85%以上</td> <td data-bbox="1108 1062 1472 1190">・自分の考えに加え、友達の良い意見・考えを取り入れて、さらにより考えるとなるような授業を実践する。 ・貸し出し冊数1人100冊達成者の増加を目指し、図書館教育に力を入れる。</td> <td data-bbox="1472 1062 1873 1190">・学力向上コーディネーター ・研究主任</td> </tr> <tr> <td data-bbox="289 1190 499 1673">●心の教育</td> <td data-bbox="499 1190 800 1317">●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動</td> <td data-bbox="800 1190 1108 1317">○道徳に関するアンケートにおいて、肯定的な回答をした児童85%以上</td> <td data-bbox="1108 1190 1472 1317">・ふれあい道徳や人権集会、道徳に関するアンケートを実施する。 ・職員間による教材や資料の共有化を図る。 ・保護者や地域の方と連携した体験活動を実施する。</td> <td data-bbox="1472 1190 1873 1317">・道徳教育推進教員 ・人権・同和教育担当者</td> </tr> <tr> <td data-bbox="289 1317 499 1673">●心の教育</td> <td data-bbox="499 1317 800 1475">●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実</td> <td data-bbox="800 1317 1108 1475">○「いじめに関して、情報の共有化を図り、迅速で組織的な対応ができています」と回答した教員90%以上</td> <td data-bbox="1108 1317 1472 1475">・未然防止のため、各クラスにおいて、支持的風土のあるあたたかい学級づくりを進める。 ・ケース会議を開き、情報の共有化を図り、最善策をとる。 ・心のアンケートを実施する。(年3、4回) ・夏季休業中に研修会を開き、いじめの定義や覚知・認知の共通理解を図る。</td> <td data-bbox="1472 1317 1873 1475">・生活部 (教頭)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="289 1475 499 1673">●心の教育</td> <td data-bbox="499 1475 800 1673">●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動</td> <td data-bbox="800 1475 1108 1673">●「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した児童95%以上 ●◎「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童85%以上</td> <td data-bbox="1108 1475 1472 1673">・一人一人に役割や出番を与えられるような学級活動や児童会活動の工夫、達成感や自分の良さを感じられるような教師の働きかけをする。 ・成果を確かめるための児童・教師アンケートを実施する。(3学期) ・行事や各種活動において目標設定や振り返りを行うよう働きかける。 ・各学年に応じたキャリア教育を年1回は行う。</td> <td data-bbox="1472 1475 1873 1673">・特活部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="289 1673 499 1863">●健康・体づくり</td> <td data-bbox="499 1673 800 1863">①「運動習慣の改善や定着化」</td> <td data-bbox="800 1673 1108 1863">①授業以外で運動やスポーツを行う時間が1週間で420分以上の児童生徒70%以上</td> <td data-bbox="1108 1673 1472 1863">・外遊びの奨励と環境づくりを推進する。 ・体育委員会を中心にスポーツチャレンジの取組を行い、体力向上に努める。</td> <td data-bbox="1472 1673 1873 1863">・保体部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="289 1863 499 1982">●健康・体づくり</td> <td data-bbox="499 1863 800 1982">②「望ましい生活習慣の形成」</td> <td data-bbox="800 1863 1108 1982">②毎日朝ごはんの摂取率90%以上、遅刻なし80%以上、ハンカチ・ティッシュの忘れなし90%以上</td> <td data-bbox="1108 1863 1472 1982">・保健だよりで家庭と連携を図りながら、朝ごはんへの啓発を図る。 ・毎日の健康観察・衛生検査とともに指導を行う。 ・保健の授業で指導を行う。</td> <td data-bbox="1472 1863 1873 1982">・保体部</td> </tr> <tr> <td data-bbox="289 1982 499 2160">●健康・体づくり</td> <td data-bbox="499 1982 800 2160">③「安全に関する資質・能力の育成」</td> <td data-bbox="800 1982 1108 2160">○児童の交通事故・犯罪被害を0(ゼロ)にする。</td> <td data-bbox="1108 1982 1472 2160">・年度当初、職員と地域の方と一緒に校区内巡回を行い、通学路や危険箇所の確認を行う。 ・自転車の乗り方、道路の渡り方を中心に交通安全指導を行う。 ・外部講師を招いて、1年生防犯教室を実施する。 ・防犯意識を高める「全校安全集会」を実施する。</td> <td data-bbox="1472 1982 1873 2160"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="289 2160 499 2318">●業務改善・教職員の働き方改革の推進</td> <td data-bbox="499 2160 800 2318">●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減</td> <td data-bbox="800 2160 1108 2318">●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ・繁忙期以外の月を在校時間縮減月間として取り組む。(7月、8月、10月、12月、1月) ・上記月間の時間外在校時間45時間を超えない職員の割合85%以上</td> <td data-bbox="1108 2160 1472 2318">・職員の役割分担を明確にし、学校行事の準備等協力体制を築いて業務の効率化を図る。 ・定時退勤日を設定する。(金曜日) ・目標退勤時刻を行事黒板に提示する。 ・時間外在校時間45時間未満の達成状況を学期末に職員に周知する。</td> <td data-bbox="1472 2160 1873 2318">・教頭</td> </tr> <tr> <td data-bbox="289 2318 499 2457">●特別支援教育の充実</td> <td data-bbox="499 2318 800 2457">●特別支援教育の充実</td> <td data-bbox="800 2318 1108 2457">●月に1回程度、特別支援委員会を開き、教員間で情報共有を行い、児童の状況をつかみ、特別支援の充実に努める。 ●特別支援教育に関して保護者への啓発を図る。</td> <td data-bbox="1108 2318 1472 2457">・児童が安定した学校生活を送ることができるように、担任や生活支援員との情報共有を密にし、児童や保護者の願いに寄り添った支援を行う。 ・学校説明会や教育講演会、学校だよりを通して保護者への啓発を行う。</td> <td data-bbox="1472 2318 1873 2457">・特支援教育コーディネーター</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	主な担当者	●学力の向上	○校内研で進める「思考力を育成する指導法の工夫」の授業実践	○「かくこと」に関するアンケートにおいて、肯定的な回答をした児童85%以上	・自分の考えに加え、友達の良い意見・考えを取り入れて、さらにより考えるとなるような授業を実践する。 ・貸し出し冊数1人100冊達成者の増加を目指し、図書館教育に力を入れる。	・学力向上コーディネーター ・研究主任	●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○道徳に関するアンケートにおいて、肯定的な回答をした児童85%以上	・ふれあい道徳や人権集会、道徳に関するアンケートを実施する。 ・職員間による教材や資料の共有化を図る。 ・保護者や地域の方と連携した体験活動を実施する。	・道徳教育推進教員 ・人権・同和教育担当者	●心の教育	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○「いじめに関して、情報の共有化を図り、迅速で組織的な対応ができています」と回答した教員90%以上	・未然防止のため、各クラスにおいて、支持的風土のあるあたたかい学級づくりを進める。 ・ケース会議を開き、情報の共有化を図り、最善策をとる。 ・心のアンケートを実施する。(年3、4回) ・夏季休業中に研修会を開き、いじめの定義や覚知・認知の共通理解を図る。	・生活部 (教頭)	●心の教育	●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	●「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した児童95%以上 ●◎「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童85%以上	・一人一人に役割や出番を与えられるような学級活動や児童会活動の工夫、達成感や自分の良さを感じられるような教師の働きかけをする。 ・成果を確かめるための児童・教師アンケートを実施する。(3学期) ・行事や各種活動において目標設定や振り返りを行うよう働きかける。 ・各学年に応じたキャリア教育を年1回は行う。	・特活部	●健康・体づくり	①「運動習慣の改善や定着化」	①授業以外で運動やスポーツを行う時間が1週間で420分以上の児童生徒70%以上	・外遊びの奨励と環境づくりを推進する。 ・体育委員会を中心にスポーツチャレンジの取組を行い、体力向上に努める。	・保体部	●健康・体づくり	②「望ましい生活習慣の形成」	②毎日朝ごはんの摂取率90%以上、遅刻なし80%以上、ハンカチ・ティッシュの忘れなし90%以上	・保健だよりで家庭と連携を図りながら、朝ごはんへの啓発を図る。 ・毎日の健康観察・衛生検査とともに指導を行う。 ・保健の授業で指導を行う。	・保体部	●健康・体づくり	③「安全に関する資質・能力の育成」	○児童の交通事故・犯罪被害を0(ゼロ)にする。	・年度当初、職員と地域の方と一緒に校区内巡回を行い、通学路や危険箇所の確認を行う。 ・自転車の乗り方、道路の渡り方を中心に交通安全指導を行う。 ・外部講師を招いて、1年生防犯教室を実施する。 ・防犯意識を高める「全校安全集会」を実施する。		●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ・繁忙期以外の月を在校時間縮減月間として取り組む。(7月、8月、10月、12月、1月) ・上記月間の時間外在校時間45時間を超えない職員の割合85%以上	・職員の役割分担を明確にし、学校行事の準備等協力体制を築いて業務の効率化を図る。 ・定時退勤日を設定する。(金曜日) ・目標退勤時刻を行事黒板に提示する。 ・時間外在校時間45時間未満の達成状況を学期末に職員に周知する。	・教頭	●特別支援教育の充実	●特別支援教育の充実	●月に1回程度、特別支援委員会を開き、教員間で情報共有を行い、児童の状況をつかみ、特別支援の充実に努める。 ●特別支援教育に関して保護者への啓発を図る。	・児童が安定した学校生活を送ることができるように、担任や生活支援員との情報共有を密にし、児童や保護者の願いに寄り添った支援を行う。 ・学校説明会や教育講演会、学校だよりを通して保護者への啓発を行う。	・特支援教育コーディネーター	<p>(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目</p>		
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	主な担当者																																																	
●学力の向上	○校内研で進める「思考力を育成する指導法の工夫」の授業実践	○「かくこと」に関するアンケートにおいて、肯定的な回答をした児童85%以上	・自分の考えに加え、友達の良い意見・考えを取り入れて、さらにより考えるとなるような授業を実践する。 ・貸し出し冊数1人100冊達成者の増加を目指し、図書館教育に力を入れる。	・学力向上コーディネーター ・研究主任																																																	
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○道徳に関するアンケートにおいて、肯定的な回答をした児童85%以上	・ふれあい道徳や人権集会、道徳に関するアンケートを実施する。 ・職員間による教材や資料の共有化を図る。 ・保護者や地域の方と連携した体験活動を実施する。	・道徳教育推進教員 ・人権・同和教育担当者																																																	
●心の教育	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○「いじめに関して、情報の共有化を図り、迅速で組織的な対応ができています」と回答した教員90%以上	・未然防止のため、各クラスにおいて、支持的風土のあるあたたかい学級づくりを進める。 ・ケース会議を開き、情報の共有化を図り、最善策をとる。 ・心のアンケートを実施する。(年3、4回) ・夏季休業中に研修会を開き、いじめの定義や覚知・認知の共通理解を図る。	・生活部 (教頭)																																																	
●心の教育	●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	●「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した児童95%以上 ●◎「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童85%以上	・一人一人に役割や出番を与えられるような学級活動や児童会活動の工夫、達成感や自分の良さを感じられるような教師の働きかけをする。 ・成果を確かめるための児童・教師アンケートを実施する。(3学期) ・行事や各種活動において目標設定や振り返りを行うよう働きかける。 ・各学年に応じたキャリア教育を年1回は行う。	・特活部																																																	
●健康・体づくり	①「運動習慣の改善や定着化」	①授業以外で運動やスポーツを行う時間が1週間で420分以上の児童生徒70%以上	・外遊びの奨励と環境づくりを推進する。 ・体育委員会を中心にスポーツチャレンジの取組を行い、体力向上に努める。	・保体部																																																	
●健康・体づくり	②「望ましい生活習慣の形成」	②毎日朝ごはんの摂取率90%以上、遅刻なし80%以上、ハンカチ・ティッシュの忘れなし90%以上	・保健だよりで家庭と連携を図りながら、朝ごはんへの啓発を図る。 ・毎日の健康観察・衛生検査とともに指導を行う。 ・保健の授業で指導を行う。	・保体部																																																	
●健康・体づくり	③「安全に関する資質・能力の育成」	○児童の交通事故・犯罪被害を0(ゼロ)にする。	・年度当初、職員と地域の方と一緒に校区内巡回を行い、通学路や危険箇所の確認を行う。 ・自転車の乗り方、道路の渡り方を中心に交通安全指導を行う。 ・外部講師を招いて、1年生防犯教室を実施する。 ・防犯意識を高める「全校安全集会」を実施する。																																																		
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ・繁忙期以外の月を在校時間縮減月間として取り組む。(7月、8月、10月、12月、1月) ・上記月間の時間外在校時間45時間を超えない職員の割合85%以上	・職員の役割分担を明確にし、学校行事の準備等協力体制を築いて業務の効率化を図る。 ・定時退勤日を設定する。(金曜日) ・目標退勤時刻を行事黒板に提示する。 ・時間外在校時間45時間未満の達成状況を学期末に職員に周知する。	・教頭																																																	
●特別支援教育の充実	●特別支援教育の充実	●月に1回程度、特別支援委員会を開き、教員間で情報共有を行い、児童の状況をつかみ、特別支援の充実に努める。 ●特別支援教育に関して保護者への啓発を図る。	・児童が安定した学校生活を送ることができるように、担任や生活支援員との情報共有を密にし、児童や保護者の願いに寄り添った支援を行う。 ・学校説明会や教育講演会、学校だよりを通して保護者への啓発を行う。	・特支援教育コーディネーター																																																	
<p>重点取組</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="289 2546 499 2605">評価項目</th> <th data-bbox="499 2546 800 2605">重点取組内容</th> <th data-bbox="800 2546 1108 2605">成果指標 (数値目標)</th> <th data-bbox="1108 2546 1472 2605">具体的取組</th> <th data-bbox="1472 2546 1873 2605">主な担当者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="289 2605 499 2754">○不登校対策・支援</td> <td data-bbox="499 2605 800 2754">○登校に不安を感じる児童・不登校児童や保護者への組織的対応の充実</td> <td data-bbox="800 2605 1108 2754">○「登校に不安を感じる児童・不登校児童や保護者への組織的対応ができています」と回答した教員90%以上</td> <td data-bbox="1108 2605 1472 2754">・管理職や教育相談主任、特別支援コーディネーター、養護教諭、担任等でケース会議を開き、組織的対応を行う。 ・SCやSSW、青少年支援センター等と連携を図り、児童や保護者に寄り添った対応を行う。 ・学校説明会、教育講演会、学校だよりを通じて、保護者への啓発を行う。</td> <td data-bbox="1472 2605 1873 2754">・教頭</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	主な担当者	○不登校対策・支援	○登校に不安を感じる児童・不登校児童や保護者への組織的対応の充実	○「登校に不安を感じる児童・不登校児童や保護者への組織的対応ができています」と回答した教員90%以上	・管理職や教育相談主任、特別支援コーディネーター、養護教諭、担任等でケース会議を開き、組織的対応を行う。 ・SCやSSW、青少年支援センター等と連携を図り、児童や保護者に寄り添った対応を行う。 ・学校説明会、教育講演会、学校だよりを通じて、保護者への啓発を行う。	・教頭	<p>●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育</p>																																										
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	主な担当者																																																	
○不登校対策・支援	○登校に不安を感じる児童・不登校児童や保護者への組織的対応の充実	○「登校に不安を感じる児童・不登校児童や保護者への組織的対応ができています」と回答した教員90%以上	・管理職や教育相談主任、特別支援コーディネーター、養護教諭、担任等でケース会議を開き、組織的対応を行う。 ・SCやSSW、青少年支援センター等と連携を図り、児童や保護者に寄り添った対応を行う。 ・学校説明会、教育講演会、学校だよりを通じて、保護者への啓発を行う。	・教頭																																																	
<p>5 総合評価・ 次年度への展望</p>	<p>・ ・ ・</p>																																																				